

切られ与三郎 (1960)

メディア 映画

ジャンル 時代劇 ドラマ ロマン스

製作国 日本

色彩 Color

時間 94分

初公開日 1960/07/10

【解説】

「弁天小僧」でタッグを組んだ伊藤大輔（監督）・宮川一夫（撮影）・市川雷蔵（主演）が、本作では歌舞伎の演目「与話情浮名横櫛」の映画化に挑戦した。特に撮影と美術の美しさは特筆もの。

蠟燭問屋の養子だった与三郎は、店の実子である弟に家督を譲るため、放蕩三昧にふけたあげく家を出てしまう。木更津で得意の三味線を弾いていた与三郎は、そこで料亭の女将お富と恋仲になる。しかし彼女は網元源左エ門の愛人であり、与三郎は源左エ門の部下たちからリンチを受け、体に三十カ所以上の傷を負った上、海に投げ込まれてしまった。女歌舞伎の一座に助けられた与三郎は、女役者のかつらに慕われたことが原因で一座を抜け出した。一年後、偶然再会したかつらに、人殺しの濡れ衣を着せられ…。

【クレジット】

監督 伊藤大輔

製作 武田一義

企画 鈴木■成

脚本 伊藤大輔

撮影 宮川一夫

美術 西岡善信

音楽 斎藤一郎

| | | |
|----|------------------|---------|
| 出演 | 市川雷蔵 | 与三郎 |
| | 淡路恵子 Keiko Awaji | お富 |
| | 富士真奈美 | お金 |
| | 中村玉緒 | かつら |
| | 大和七海路 | あやめ |
| | 香川良介 | 伊豆屋与左衛門 |
| | 村田知栄子 | お菅 |
| | 浦辺糸子 | お源 |
| | 小沢栄太郎 | 山城屋多左衛門 |
| | 潮万太郎 | 源右衛門 |
| | 多々良純 | 蝙蝠ノ安五郎 |
| | 小堀阿吉雄 | 市場鶴 |
| | 嵐三右衛門 | 権九郎 |
| | 山路義人 | 亥太郎 |
| | 寺島貢 | 佐々良三八 |
| | 尾上栄五郎 | 留公 |
| | 天野一郎 | 十返九十郎 |

| | |
|-------|-------|
| 水原浩一 | 松五郎 |
| 高倉一郎 | 若芝 |
| 五代千太郎 | 佐野川杜若 |
| 浅尾奥山 | 藤八 |
| 原聖四郎 | 飯沼左門 |
| 横山文彦 | 丈助 |
| 大丸智太郎 | 己之 |
| 三木譲 | 辰吉 |
| 小松みどり | お里 |
| 高野道子 | ちさ |
| 種井信子 | お吉 |
| 清水明 | 勘十 |